

事業番号	02 02 01	事業改善シート（30年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域情報化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	情報政策課 先端技術活用推進課	
		実施期間	H24～	E-mail	joho@pref.nagano.lg.jp sentan@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				
	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保	3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○県機関と市町村等とを結ぶ高速情報通信ネットワークを、民間通信事業者の専用回線サービスを利用して構築し、各分野の業務システムで利用している。	30年度 決算額	148,649 千円
	○未来の長野県を担うICT人材育成の取組が広がりつつある。	職員数	0.74 人
目指す姿	○先進の4K画像等の映像を活用し、県内外に向けた本県の魅力発信に取り組んでいる。		
	○第3期高速情報通信ネットワークを構築し、安定的な稼働を確保するとともに、幅広い利活用を推進する。 ○未来を担う子供・若者にICT利活用の素養と感性を身に付ける機会を提供し、高度なICT人材の育成に資する。 ○県内CATVと台湾テレビ局の共同制作番組を通じて、信州と台湾の魅力を相互に発信し、台湾からの本県来訪者数の持続的確保に資する。		
(主な実施内容: ネットワークの構築・運用管理、アプリコンテストの開催、県紹介番組の制作及び台湾国内での放送など)			

区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
				No	成果指標	29年度	30年度		
事業 額	前年度繰越								
	当初予算	208,932	149,305	151,769					
	補正予算								
	合計(A)	208,932	149,305	151,769					
Aの 財源	一般財源	206,058	137,390	136,459					
	県債								
	国庫支出金		3,000	259					
	その他	2,874	8,915	15,051					
決算額(B)		209,563	148,649						
概算 人員 費	職員数(人)	0.48	0.74	0.62					
	概算人員費(C)	3,889	6,081	5,095					
概算事業費(B(A)+C)		213,452	154,730	156,864					
備考	成果指標②、③、④、細事業2、3については、平成31年4月1日付けの組織改正により、先端技術活用推進課へ移管			成果指標 設定理由	①高速情報通信ネットワークの利活用の状況を示す指標を設定 ②未来の長野県を担うICT人材の育成を支援するアプリコンテストの参加応募作品数を設定 また、子どもプログラミング教室開催への補助は平成29年度で終了 ④台湾への情報発信に関して、台湾からの延宿泊者数を設定				
				①	高速情報通信ネットワーク利用システム数	37システム	38システム	38システム	達成
				②	アプリコンテスト参加応募作品数	60件	25件	68件	達成
				③	ICT人材育成事業参加者数	620人	-	-	
				④	台湾からの延宿泊者数	299,590人	増加	391,190人	達成

目標に対する 成果の状況	①企業局ネットワークが新たに加わり、利用システム数の目標を達成した。 ②公式ホームページの開設等による、広報の強化の結果、目標を43件上回る応募を獲得した。 ④本事業も含めた広報等の充実により、成果指標を達成した。
-----------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのようにし ていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性		
	①利用システム数が増加し、より安定的な稼働が求められている。	①安定的な稼働を図りながら、事業を継続する。		
	②県におけるプログラミング教育機会がまだ少なく、更なる拡大が必要。	②引き続き、県内における若年層のプログラミング教育機会の拡大を図るため、若年者向けアプリケーションコンテストの開催などを民間事業者等との連携を図りつつ継続する。		
	④現地目線での更なる広報が必要。	④4Kなどの高精細映像等を活用し引き続き広報を図る。		

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		高速情報通信ネットワーク整備事業費	安定的な稼働及び幅広い利活用を推進した。	0.20	142,906	142,345	150,852
2		未来のICT人材育成支援事業費	未来の長野県を担うICT人材の育成を支援するため、若年者向けアプリケーションコンテストを外部団体と連携して開催した。	0.28	399	304	917
3		台湾テレビ番組を活用した信州の魅力発信事業費	県内CATVと台湾テレビ局の共同制作番組を通じて、信州と台湾の魅力を相互に発信し、台湾からの本県来訪者数の持続的確保に努めた。	0.26	6,000	6,000	0
合計				0.74	149,305	148,649	151,769

